



2025年8月18日号
夏季号

vol. 71

健康的な天然木材の床

フローリング・ニュース

発行所: 一般社団法人日本フローリング工業会
編集責任者: 広報法務委員長 石本勝範

〒112-0004 東京都文京区後楽 1-7-12 林友ビル 6F
TEL 03-3868-0971 FAX 03-3868-0972 <https://www.j-flooring.jp/>

令和7年度通常総会を開催

令和7年度の通常総会は、令和7年3月6日（木）に「ホテルイースト21 東京」（東京都江東区）にて開催されました。

冒頭、田伏会長は、「今年1月にトランプ政権が発足して世界経済、国内経済とも見通しが不透明となった。この数年間、コロナ禍、ウッドショック、円安、物価高など今までの経験が通じない環境下におかれたが相違工夫して乗り越えてきた。これら過去の経験に将来へのヒントや答えがあるのでないか。今年は過去を振り返り自問自答してみたい。工業会も過去の事例を振り返ってみて、先人のさまざまな知恵を借りて本会・業界の発展に尽力していきたい。」とあいさつしました。



開会のあいさつをする田伏会長
＝令和7年3月6日午後3時34分＝

総会議事では、令和6年度事業報告・決算、令和7年度の事業計画・予算案が承認されました。

総会後の懇親会では、林野庁木材産業課の鈴木上席木材専門官らのご来賓を含め53名の参加があり、新入会員のニチカ株式会社の袴田社長、株式会社ジーオーエムの足立取締役のフレッシュなあいさつもあり、なごやかながらも、活気ある交流の場となりました。



7月理事会の開催状況

－林野庁から「里山広葉樹の利活用について」の情報提供－

7月29日（火）に林友ビル（東京都文京区）にて、リモート参加も可能とした理事会を開催しました。

今回の理事会では、林野庁木材産業課の鈴木上席木材専門官から「里山広葉樹の利活用について」の情報提供をいただきました。林野庁では里山の環境保全を図るためには適切な広葉樹管理が必要であると、そのための社会体制整備の検討状況について説明がありました。

理事会議事では、新規入会の申込み、各部会の今年度事業予定、合同PRの検討状況、工業会の今後の主な日程などについて説明があり了承されました。

次回理事会は、12月4日（木）に福岡市にて開催することが了承されました。



執行部が中央省庁に需要拡大の要請活動

工業会は、例年7月、林野庁等の中央省庁関係部署に木質フローリング需要拡大等につながる振興施策充実・強化の要請活動を実施してまいります。

今年は7月29日（火）に会長、副会長、生産・施工流通の両部会長にて林野庁への要請活動を実施しました。

田伏会長が、林野庁木材産業課長、木材利用課長に、工業会会員が国産材を活用してきた歴史や実績を説明し、建築物において面的に大きなフローリングが「木材の良さ」を消費者に理解していただく重要な役割を担っているため、会員が品質に優れた木質フローリングの開発・製造・安定供給と高度な技能での施工体制作りを進めている現状を訴え、木質フローリングの需要拡大が国産材振興に大きな位置づけにあることに理解を求めました。さらに、近年供給が細っている広葉樹の利用促進に対する支援をお願いしました。林野庁からは、国産材利用推進策の一つとして考慮していきたいとのコメントがありました。また、林野庁長官、林野庁次長の下に要請書を届けました。



木材産業課長への要請



木材利用課長への要請

生産部会が視察勉強会を開催

令和7年3月11日（火）

生産部会（部会長：江戸川ウッドテック㈱市川社長）は、三洋工業株式会社（当工業会賛助会員）のご好意を得て、同社技術研究所（埼玉県久喜市）の視察勉強会を開催しました。近年、体育館等にシート床採用が増加しているとされていることから、同社研究所に敷設されているシート床を視察し、実態知識を深めるための勉強会を企画したものです。視察勉強会には12名が参加し（事務局含む）、三洋工業の販売するシート床材の規格、施工方法などの説明のあと、施工の実態、各種コスト、メンテナンスなど幅広い質疑があり、最後に市川生産部会長が三洋工業に視察受入れの感謝を述べ、今後も生産部会で勉強会などを企画していきたいと挨拶しました。



新規入会会員の紹介

令和6年12月4日の理事会にてニチカ株式会社（正会員）、株式会社ジーオーエム（正会員）の入会が承認されました（両社とも入会は令和7年1月1日から）。

また、令和7年7月29日理事会で株式会社アラム（正会員）の入会が承認されました。

ニチカ株式会社	所属部会: 施工流通
	所属支部: 中部
住 所	: 静岡県浜松市中央区馬郡町 4706-1
代 表 者	: 代表取締役 袴田昌宏
設 立	: 平成 25 年(2013 年)6 月
業 務 内 容	: 木質建材及び家具の輸入、製造販売

株式会社ジーオーエム	所属部会: 施工流通
	所属支部: 九州
住 所	: 熊本県熊本市東区山ノ内 4-2-134
代 表 者	: 代表取締役 足立裕司
設 立	: 平成5年(1993 年)10 月
業 務 内 容	: フローリング施工工事

株式会社アラム	所属部会: 施工流通
	所属支部: 九州
住 所	: 福岡県福岡市東区箱崎ふ頭 4-4-16
代 表 者	: 代表取締役社長 杉谷隆行
設 立	: [創業]昭和 28 年(1953 年)8 月
	: [設立]平成 14 年(2002 年)12 月
業 務 内 容	: 木質系床材施工販売



近畿・中国・四国支部だより

中村 有司 近畿・中国・四国支部（株式会社ナカムラ・コーポレーション）

5 月に関西の建材メーカーのご担当者様をお呼びして、支部会員とメーカーさんとの意見交換会を支部会を兼ねて行いました。

支部会員の方には、大阪で開催されている万博関連の工事をされている方もおられ、当日は万博の話で盛り上がりました。大阪万博は前評判がさほど芳しくなかったのですが、実際に来場された方の評判も高くリピートされる方も増えているとのことで、工事に関わられた方にとってはうれしい限りですね。また跡地の IR の話も少しずつ出ているようです。

万博をきっかけに関西の景気が少しずつよくなっていけばと思います。

また、各建材メーカーさんからは、最近の建材のトレンドなどの話もあり、支部会員と建材メーカーさんとのとても有意義な意見交換会となり、支部長としては、可能な限り、このような会を毎年続けていきたいと思っております！



ひとこと

中川 登 近畿・中国・四国支部（協栄木材株式会社）

こんにちは。京都の協栄木材株式会社 中川です。

唐突ですが、私がこの業界に触れたのは小学校 3 年生の頃。

当時は父の仕事内容が分からなかった。会社名から材木屋さん？と思っていた。

友達に「お父さん仕事何してんの？」と聞かれ、「木を売ってる。・・・と思う。」と話していた。

母に父の仕事内容を聞いた事があるが、フローリングを売っていると伝えても分からないと思っていた様で、「材木屋さんと言うとき」と言われた。

その頃に父の仕事内容を知る機会があった。手伝いで学校現場の搬入手伝いに行く事になった。

今では信じられないが、父と 14 歳の従兄と 9 歳の私がコンテナ 1 台分のフローリングブロックをヘルメット無しで足場が組んである階段を障害物競走のように 1～3F へ搬入。約 40 年前の話。

その時に父が「お父さんの仕事は学校の床を貼る工事をしてるんや。」と教えてくれた。

それから「あそこの〇〇小学校やこっちの△△中学校の床を貼ったんや」と言われた。

それからは友達にも父の仕事は「学校とかの床の工事をしてんねん」と胸を張って言えるようになった。

時が過ぎて私の息子が 10 歳の頃に昔の私と同じように「お父さん仕事何してんの？」と聞いてきた。私は「フローリングを貼る仕事をしている」と伝えたら、息子が「フローリングって床やんな」と答えた。それを聞いて 10 歳の子供でもフローリングの事がわかる世の中になっているのだなと感慨深い思いをしたのを思い出しました。

これは工業会の先人の皆様方の並々なぬフローリング普及活動のおかげであり、今後はその一助になれるようぼちぼち頑張ろうと思った今日この頃。

●広報法務委員

委員長	石本 勝範	委員	矢野 伸和
委員	佐藤 仁明	委員	當舎 弘造
委員	清見 謙造		

●告知板

10月9日(木)	・・・施工流通部会総会(愛知)
11月6日(木)	・・・生産部会総会(東京)
12月4日(木)	・・・第3回理事会(福岡)

●会員動向 令和 7 年 8 月 1 日時点

正 会 員	46社
賛助会員	17社
合 計	63社

編集後記

関係団体の会合に出席しますと、大阪・関西万博では大屋根リング以外にもフローリング等の木材が様々なかたちで関与しており、かつ斬新な使用方法も試されていると知って、業界関係者のご努力に認識を新たにしています。この夏の暑さにかかわらず万博入場者数も伸びているようで喜ばしい限りです。

